

給費奨学生願書

(1/2ページ)

◎大学担当者が記入してください

灰色に入力して下さい

学校コード ()

大 担 当 者 欄	〒 - 電話	
	住所	
	部課	係 担当名

◎申請者が記入してください

※の箇所は該当のものを○で囲むこと 出願者は太線の枠内を記入し、記入については必ず「奨学金案内」を参照のこと	①フリガナ	氏名		国籍	2022 年 7 月 日	
	②フリガナ	生年月日 (西暦)	年 月 日	年齢	才	
	③フリガナ	現住所 (本人)	〒 -	自宅電話	-	-
				携帯電話	-	-
				メールアドレス		
	④	在籍	学部	学部	学科	※ 博士・修士・専門職大学院
			大学院	研究科	専攻	
	⑤	学籍・職歴・賞罰等 (自宅学習等の期間も記入)	(休学・転学・退学・職歴等年月順にもれなく記入すること。学校は国・公・私立を記入すること)			
			(西暦)	年 月 立	卒業	
			年 月 ~	年 月		
年 月 ~			年 月			
年 月 ~			年 月			
年 月 ~			年 月			
年 月 ~			年 月			
⑥	特殊技能・取得資格等	⑦ 趣味・運動・クラブ活動・課外活動等状況				
⑧	出願理由・将来の目標等					

(次頁あり)

⑨ 家族の収入状況 (必ず記入)	主たる家計支持者を除く家族 (本人除く)	続柄	氏名	年齢	職業・業種	所得金額		
						A会社員(源泉徴収票の支払金額)	B個人事業主(確定申告書の所得合計)	
		父				万円	万円	
		母				万円	万円	
		※ 主たる家計支持者が無職(失業)の場合はその年月(年 月) 理由() 就業見込 ※ 有・無						
	※ AB欄の所得以外で生活費を出している場合は、その出所を記入して下さい ()							
					万円	万円		
					万円	万円		
	就学者 (本人除く)	続柄	氏名	※設置者	※就学者状況 (○印)		※通学別	
				国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外	
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外		
			国公・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外		

⑩ 本人の支出及び収入		※ 親等と同一生計者・独立生計者・大学院生 (該当に○してください)			
A 支出	当年見込額	区分	B 収入	前年実績	当年見込額
授業料(免除後)・設備費	万円	アルバイト		万円	万円
教材費・課外活動費	万円	その他		万円	万円
家賃・食費	万円	本人配偶者の収入状況	(氏名)	万円	万円
交通費	万円	父母等からの支援額	(内容)	万円	万円
その他()	万円	奨学金	他団体名: (※給付・貸与)	万円	万円
その他()	万円		当法人採用見込額	<給費>	60 万円
A計	万円	合計 (A ≤ B) とすること		B当年収入計	万円
(B 万円) - (A 万円) = 万円					

⑪ 以上の通り相違ありません。万一記載事項に相違があった場合、奨学生の採用を取消されても依存ありません。
 また、貴法人の奨学生として奨学金の給付を受けることになった場合には、奨学規程及び指示を守り、奨学生としての責務を果たし、健康に留意し、専心学業に勉勵することを保証人連署のうえ誓います。
 私は、個人情報保護法及び貴法人の定める「個人情報保護に関する基本方針」に基づき、選考及び採用後の人事情報管理の目的のために、私の個人情報を保有し使用することに同意いたします。

(西暦) 年 月 日

公益財団法人 中村積善会理事長 様

本人	氏名 (自署)		印
			印
保証人 (自署押印)	フリガナ	住所	印
		〒 - 自宅電話 - -	印
		携帯電話 - -	
		メールアドレス	
	住所		
本人との続柄:父・母・兄弟・ () 生年月日(西暦) 年 月 日 ・ 年齢 才			

⑫ 奨学金振込口座 (学生本人の名義に限ります)

金融機関 (フリガナをつけてください)	金融機関番号	支店名 (フリガナをつけてください)	店番号
フリガナ	※○印 銀行 信用金庫 (他)	フリガナ	※○印 支店 出張所 (他)
預金種目	口座番号	口座名義 (カナ) 学生本人名義	
1. 普通			